

久留米大学バイオ統計センター公開セミナー

以下の要領にて、公開セミナーを行います。奮ってご参加ください。

日時：2019年4月11日木曜日, 15:00-17:00

場所：久留米大学バイオ統計センター(医学部B棟7階) 講義室

<http://www.biostat-kurume-u.jp>

高守史子（佐賀大学医学部附属病院臨床研究センター・特任助教）

「健康関連QOL(SF-8)と食事傾向の関連性を探る 解析方法の検討」

健康関連Quality of Lifeは主観的健康感を意味し、その評価指標として有用とされているものの1つがSF-8である。SF-8は、世界約30か国に翻訳され、計量心理学などの分野で開発された8項目からなる調査票である。よりシンプルに、包括的で多目的な健康状態測定のための短縮版調査票として完成した。確立したのは2002～2007年頃でまだ歴史は浅い。医療評価やヘルス・サービス研究の分野では効率的な調査票として期待され、150篇近い関連論文がでていますが、利用法や解釈はまだ一定していない。本発表では、SF-8の作成過程の紹介とともに、これまで着目されていなかった食事傾向との関連性を探る栄養学的研究の適用法事例を示す。解析は、アウトカムの運動および精神面からみた健康関連QOLを2区分（良い/悪い）のカテゴリカル変数として扱い、食事の質問項目群から計算された多数の食物摂取量の情報について次元縮小し食事傾向をパターン化し、主成分ロジスティック回帰モデルを適用した。